



2023年10月24日

各位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス  
代表者名：代表取締役社長 渡辺 悠介  
(コード番号：1711 東証スタンダード)  
問い合わせ先：管理本部長 田中 圭  
(Tel:03-6821-0004)

(開示事項の経過) 太陽光発電設備のデューデリジェンス事業への参入に伴う、  
セカンダリー太陽光発電設備の取得について

当社は、2023年6月20日に公表しました「太陽光発電設備のデューデリジェンス事業に関する、審査登録機関 BM トラダ・ジャパンとの業務提携のお知らせ」の内容の通り、太陽光発電設備のセカンダリー売買市場に対し、耐久性・機能・安全性・法的要求事項について、その評価及びデューデリジェンスのシステムを確立した事業に参入し、太陽光パネルだけでなく、既存太陽光発電設備や再生可能エネルギーシステムのセカンダリー流通市場に寄与する事業を展開して参ります。

当社では、この度、以下の2件のセカンダリー太陽光発電設備を買い付け、これら設備に対し、評価システムを適用していく予定です。評価の内容によって、当該太陽光発電設備を自社で保有するか、他社に譲渡していくかなどの事業判断をして参ります。

## 1. セカンダリー太陽光発電設備の概要

- ① 施設名 : 新東京柏発電所 1  
所在地 : 千葉県柏市  
売主 : 有限会社若商 (本店: 千葉県松戸市)  
発電容量: 59.925kw
- ② 施設名 : 長柄郡山之郷 低圧発電所  
所在地 : 千葉県長生郡  
売主 : 有限会社若商 (本店: 千葉県松戸市)  
発電容量: 56.16kw

(注) 売買価格については先方の要望により非開示とさせていただきます。

今後、上記2件の太陽光発電設備に関して、提携先の審査登録機関 BM トラダ・ジャパン社のグローバルな第三者認証機関としての知見を活かし、当該太陽光発電設備が流通する上で想定できるリスクを抽出します。これらのリスクに沿って、各設備・作業毎の広義の品質保証を行う仕組みをシステム化し、DDレポート(発電性能等の検査・認証)を発行する予定です。

当社では、本年9月27日に公表しました「中期経営計画(2024年3月期~2026年3月期)においても、PPA 事業及びセカンダリー市場への参入を今後の成長事業として位置付けており、来期からの収益寄与を見込んでおります。今後とも、これらのセカンダリー案件への投資、リサイクル・リユースパネルの活用、DDレポートの発行等を積極的に行って参ります。

## 2. 業績への影響について

当社の2024年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。今後、新たに業績に重要な影響を及ぼす開示すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以上